

宮津市勢のあらまし



京都府北部、日本海の宮津湾にある『天橋立』は、陸奥の『松島』・安芸の『宮島』とともに、日本三景とされている特別名勝のひとつです。幅は約 20～170m・全長約 3.6km の砂嘴(さし)でできた砂浜で、大小約 5,000 本もの松が茂っている珍しい地形で、その形が、天に舞う白い架け橋のように見えることから『天橋立』の名がつけました。

令和 2 年
 宮津市

市章

昭和 29 年 8 月 10 日制定

みやづの頭文字 [ミ] = Mを中心に、円の先端は [ヤ]、全体を通じて [ツ] を表し、Mの部分を天橋立に見立て波状で観光と海港をイメージしています。



市の木 くろまつ

昭和 49 年 6 月 1 日制定

特別名勝「天橋立」の松並木など、昔から人々に親しまれてきた「くろまつ」を宮津の象徴としています。



市の花 みつばつつじ

昭和 59 年 6 月 1 日制定

たきがみやま しいざき
滝上山や獅子崎に群生し、春には紫色の可憐な花が市民の目を楽しませる「こばのみつばつつじ」を美しいまち宮津のよりどころとしています。



姉妹都市

ニュージーランド国ネルソン市
アメリカ合衆国デルレイビーチ市

(昭和 51 年 5 月 7 日提携)
(昭和 52 年 9 月 29 日提携)

友好都市

中国河北省秦皇島市

(昭和 62 年 7 月 6 日提携)

I 市の概要

1 自然条件

- (1) 位置・地形…………… 1
- (2) 気象…………… 1

2 社会・経済条件

- (1) 歴史…………… 2
- (2) 沿革…………… 2
- (3) 人口…………… 2
- (4) 交通…………… 3
- (5) 産業…………… 4

3 その他

- (1) 特産品…………… 4
- (2) 主なイベント等…………… 5

4 宮津市の行政機構

- (1) 事務部局別職員数…………… 5
- (2) 行政機構図…………… 6

5 令和2年度予算

- (1) 会計別予算総額…………… 7

I 市の概要

1 自然条件

「日本三景天橋立」と青い海、緑の山に抱かれたまち

(1) 位置・地形

京都府の北西部に位置し、南部と北部が特別名勝「天橋立」の“砂嘴（さし）”によってつらなる特異な地形を有しています。また、天橋立をはじめとする海岸線や大江山、世屋高原など貴重な自然資源が「丹後天橋立大江山国定公園」に指定されています。

位 置		広 ぼ う		海 抜		面積
東 経	北 緯	東 西	南 北	最 高	最 低	
135° 12′	35° 32′	13.0km	24.0 km	763m	0m	172.74 k m ²



(2) 気 象

気候は、日本海側特有の気象に類し、年間降水量は比較的多く、夏季は高温多湿で晴天の日が続き、冬季には日本海特有の“うらにし”と称されるしぐれが続き、多くの雨や積雪がみられます。

2 社会・経済条件

(1) 歴史

宮津には、縄文・弥生・古墳時代からの永い歴史があり、奈良時代以降、丹後地方の政治・経済・文化・宗教の中心地として、また江戸期には、北前船の西廻り航路の寄港地としても栄えました。

(2) 沿革

昭和29年6月に旧宮津町と7か村が合併し宮津市となりました。

経 過	
明治22年	宮津町となる
大正13年9月1日	宮津町、城東村合併
昭和26年4月1日	宮津町、上宮津村合併
昭和29年6月1日	宮津町、栗田村、吉津村、府中村、日置村、世屋村、養老村、日ヶ谷村合併 → 市制施行
昭和31年9月20日	宮津市と由良村合併

(3) 人口

昭和30年の36,200人から減少傾向が続いています。

また、近年は高齢化の進行が著しく、大きな課題となっています。

人口及び世帯数 (平成27年国勢調査)		
総人口	18,426人	男性 8,726人 女性 9,700人
世帯数 7,738帯		

年 次		昭和60年		平成7年		平成17年		平成22年		平成27年	
総 人 口		27,895人		24,937人		21,512人		19,948人		18,426人	
年 齢 層 別 構 成	幼年人口 0~14歳	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
	5,523	19.8	3,827	15.4	2,656	12.3	2,285	11.5	1,870	10.1	
	生産年齢人口 15~64歳	17,590	63.1	15,074	60.4	11,917	55.4	10,713	53.7	9,186	49.9
老齢人口 65歳~	4,782	17.1	6,036	24.2	6,939	32.3	6,950	34.8	7,362	40.0	

資料：国勢調査

[平成合併問題]

- ◎ 一市四町（宮津市・加悦町・岩滝町・伊根町・野田川町）合併協議会
 設立：平成14年10月1日 休止：平成16年7月29日
 廃止：平成17年12月22日
- ◎ 一市一町（宮津市・伊根町）合併協議会
 設立：平成17年1月19日 休止：平成17年3月29日
 廃止：平成18年3月30日

(4) 交通

鉄道は、平成2年3月に、JR宮津線から北近畿タンゴ鉄道（第三セクター）が開業し、平成8年3月16日に、JR山陰本線・北近畿タンゴ鉄道が電化となりました。平成27年4月、上下分離方式により運行業務が民間企業に引き継がれ、京都丹後鉄道として再出発しました。

道路については、京都縦貫自動車道の宮津天橋立IC（平成15年3月完成）から各有料道路へ乗入れ出来るようになりました。京都縦貫自動車道は、京丹波わちIC～丹波IC間が平成27年7月に共用開始となり、京都市内まで全線開通しました。また、宮津から北については、与謝天橋立ICまでが平成23年3月に開通。平成28年10月には、山陰近畿自動車道の京丹後大宮ICが開通しました。



(5) 産 業

- ◆ 農林水産業 水稻を主体として、花き、山の芋などの地域特産物を生産するとともに、定置網漁業を中心とした沿岸漁業が営まれています。
- ◆ 商 工 業 ニッケル製造、メリヤス生地製造などの工場や海産物加工が主なものとなっています。
- ◆ 観 光 北近畿の観光拠点として、年間約 300 万人の観光客が訪れます。天橋立をはじめとした既存の観光資源に加え、日本遺産に登録された北前船や、細川忠興・ガラシャゆかりの城下町としての歴史を生かした滞在型観光地への転換を進めています。

(産業就業別人口の推移)

年 次	計	第1次産業	第2次産業	第3次産業
昭和30年	16,707人	7,078人 (42.4%)	3,363人 (20.1%)	6,266人 (37.5%)
平成17年	10,411	1,040 (10.0)	2,373 (22.8)	6,998 (67.2)
〃 22年	9,528	711 (7.4)	1,864 (19.6)	6,953 (73.0)
〃 27年	8,657	666 (7.7)	1,611 (18.6)	6,380 (73.7)

※分類不能の産業は第3次産業に含めている。

資料：国勢調査

(観光入込客の推移)

年 次	観光入込客	日 帰 客	宿 泊 客
昭和 60 年	2,719 千人	2,098 千人	621 千人
平成 27 年	2,973	2,379	594
〃 28 年	2,909	2,336	573
〃 29 年	3,005	2,441	565
〃 30 年	2,969	2,435	534
〃 31 年	3,205	2,556	649

資料：商工観光課観光係

3 その他

(1) 特産品

- ・安寿みかん ・オリーブ ・コギク ・ストック ・丹後コシヒカリ ・山の芋
- ・あかもく ・あさり ・岩がき(夏ガキ) ・いさざ ・ぐじ(アカアマダイ)
- ・ジャコ ・スルメ ・とり貝 ・松葉ガニ ・文珠産かき(マガキ)
- ・天橋立ワイン ・オイルサーディン ・かまぼこ ・乾燥なまこ ・黒ちくわ
- ・魚の干物 ・地酒 ・醤油 ・酢 ・世屋みそ ・田原薬師そば ・智恵の餅
- ・徳利いか ・へしこ ・へんごさ餅 ・宮津焼

(2) 主なイベント等

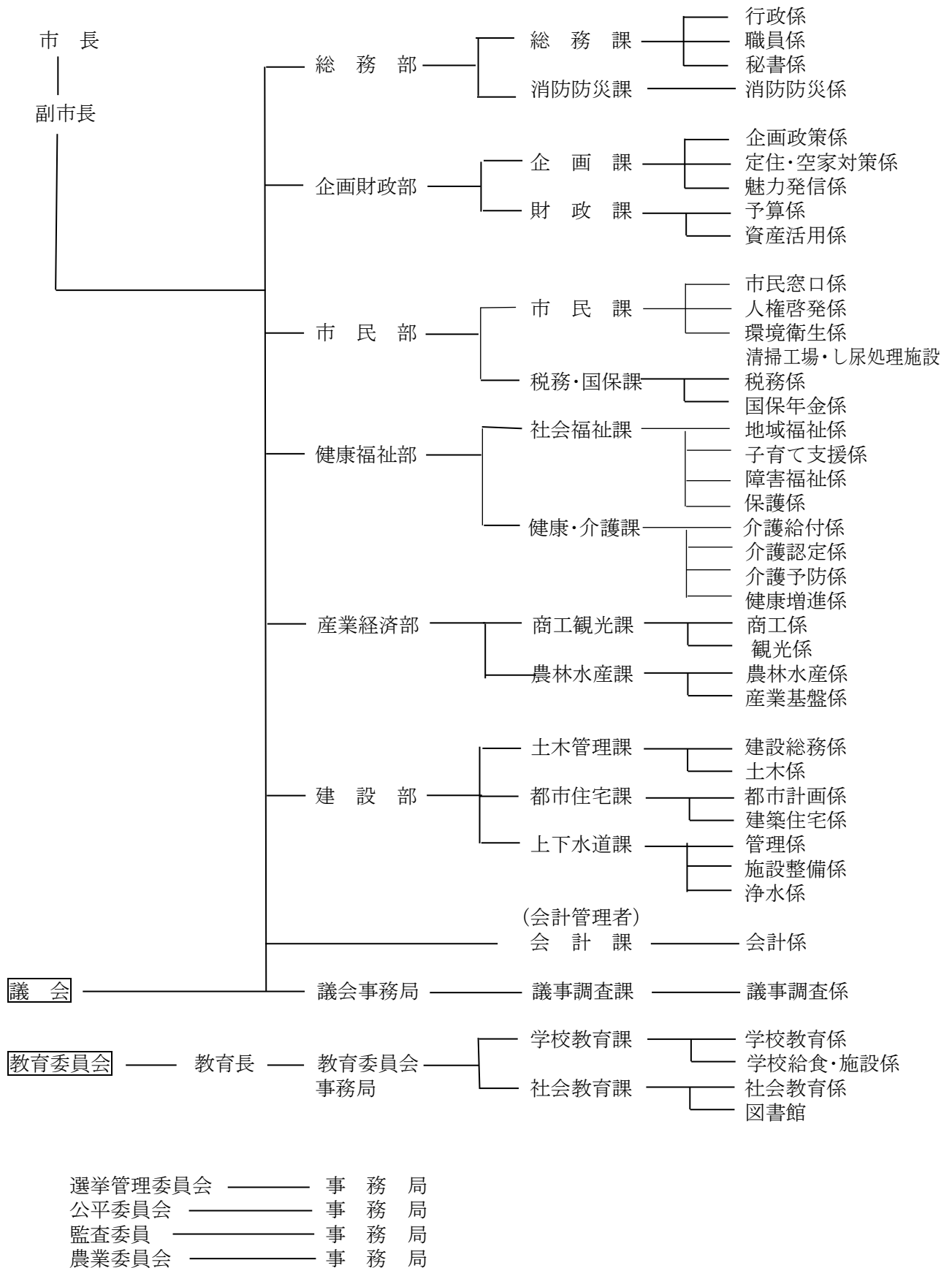
イベント	主会場等	月 日
クリーンはしだて一人一坪大作戦	天橋立	4月上旬
元伊勢籠神社葵祭	元伊勢籠神社	4月24日
由良ヶ岳登山	由良ヶ岳	4月下旬
宮津祭	山王宮日吉神社 和貴宮神社	5月13日 ～15日
TANTANロングライド	丹後・中丹	6月上旬
天橋立文殊堂出船祭	智恩寺周辺	7月24日
天橋立砂浜ライトアップ	天橋立	7月中旬 ～8月下旬
成相寺千日まいり	成相寺	8月9日
市民総おどり大会	市街地	8月15日
宮津燈籠流し花火大会	島崎公園主会場	8月16日
天橋立ツーデーウオーク	市内全域	9月下旬
城下町宮津七万石和火(やわらび)	寺町周辺	10月頃
赤ちゃん初土俵入り	山王宮日吉神社	10月中旬
丹後きものまつり in 天橋立	文珠周辺	10月下旬
日本三景天橋立ふゆ花火	阿蘇海	10月下旬
迎春天橋立一斉清掃	天橋立	12月上旬
文殊堂十日ゑびす	智恩寺	1月10日

4 宮津市の行政機構

(1) 事務部局別職員数

区分 部局別	令和2年4月1日		平成31年度	平成30年度
	定数	現員		
市長の事務部局の職員	180人	165人	170人	178人
議会事務局の職員	5	4	4	4
選挙管理委員会事務局の職員	1	—	—	—
監査委員事務局の職員	2	1	1	1
教育委員会事務局の職員	48	35	35	37
農業委員会事務局の職員	3	2	2	2
公平委員会事務局の職員	1	—	—	—
公 営 企 業 の 職 員	20	13	11	11
合 計	260	220	223	233

(宮津市行政機構図) (令和2年4月1日現在)



5 令和2年度予算

「住んでよし訪れてよしの宮津」を目指し『宮津再生』を確実なものにしていく予算です。

●みやづビジョン2011（計画期間：平成23年度～令和2年度）

将来を展望し果敢に挑戦している攻めの中核計画。元気な宮津づくりに向けて、今後10年間の行政の方向性を示すもの。重点戦略として「自立循環型経済社会構造への転換」と「定住促進」を掲げています。

●宮津再生実現ステージ（平成28年度～令和2年度）の5年目

「宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の5つの政策パッケージ（1しごとをつくり、安心して働けるようにする 2みやづを担う次代の人づくり 3みやづへの人の流れをつくる 4若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 5時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する）に基づく施策を中心に、宮津再生を確実なものにしていきます。

（1）会計別予算総額

会計別	区 分	令和元年度 予 算 額	令和2年度 予 算 額	前 年 度 対 比	
				増 減 額	増減率
一	般 会 計	千円 13,512,785	千円 11,252,292	千円 △2,260,493	% △16.7
特	別 会 計	6,892,076	5,560,601	△1,331,475	△19.3
	土地建物造成事業	27,838	9,230	△18,608	△66.8
	国民健康保険事業	2,201,605	2,193,663	△7,942	△0.4
	後期高齢者医療	329,962	365,849	35,887	10.9
	介護保険事業	2,875,537	2,916,321	40,784	1.4
	介護予防支援事業	18,377	18,384	7	0.0
	下水道事業	1,390,550		△1,390,550	皆減
	休日応急診療所事業	22,497	21,386	△1,111	△4.9
	財産区特別会計（7会計）	25,710	35,768	10,058	39.1
公	営 企 業 会 計	1,136,533	3,069,402	1,932,869	170.1
	水道事業	1,136,533	1,268,472	131,939	11.6
	下水道事業		1,800,930	1,800,930	皆増
	合 計	21,541,394	19,882,295	△1,659,099	△7.7